

穏やかな最期を迎えていただくために 介護医療院 小坂病院を開設



医療法人社団敬穩会

理事長・院長

小坂昌宏

誰もがいつかは迎えることになる人生の最期。それまでは自分らしい暮らしを可能な限り住み慣れた地域で送りたいというのが共通する願いとされます。

当院では、これまで入院患者さんに「穏やかに過ごしてもらいたい」ことを第一に考え、地域の中で終末期医療を行いたいという思いで施設づくりを進めてまいりました。

令和6年4月、法人名を医療法人社団敬穩会と改称し、小坂病院の外来医療部門を「おがわパークサイドクリニック」に

変更し入院部門は介護医療院 小坂病院として新たな船出を切りました。

クリニックは地域のかかりつけ医として生活習慣病だけではなく、体調がすぐれない時やご家族の介護についてなど不安事があればご相談いただきたいと考えております。

介護医療院は、介護・医療機能を兼ね備えた療養施設として、終末期医療までご家族とともに寄り添い穏やかに見守りながら、望まれる医療と介護をベースに非がん疾患の高齢患者さんの長期療養生活を支えていくことを目指してまいります。

穏やかな生活を送れるよう支援しながら「よい最期だった」と思っただけのように職員が一丸となって取り組んでいきたいと考えております。